

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
預金	現金手許有高		運転資金			231,606
普通預金	宮銀		運転資金			1,116,652
普通預金	宮銀		運転資金			2,420,800
普通預金	宮銀		運転資金			15,711,168
普通預金	本部 宮銀		運転資金			333,133
普通預金	本部 鹿銀		運転資金			98,798
普通預金	チャイルドセンター 宮銀		運転資金			7,840,670
定期預金	鹿銀		運転資金			1,046,046
	小計					28,798,873
事業未収金	学童保育		学童保育料等			6,406,734
未収補助金	延長保育補助金		延長保育補助金等			10,774,700
立替金	チャイルドセンター所得税		チャイルドセンター所得税			20,810
前払金	清武文化センター使用料		清武文化センター使用料			104,475
流動資産合計				0	0	46,105,592
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	萩ヶ嶋甲5742番地3		第2種社会福祉事業である保育施設に使用している			20,464,500
建物	萩ヶ嶋甲5742番地3	2003年度	第2種社会福祉事業である保育施設に使用している	132,037,500	54,649,680	77,387,820
基本財産合計				132,037,500	54,649,680	97,852,320
(2) その他の固定資産						
建物	水道工事分	2003年度	第2種社会福祉事業である保育施設に使用している	3,007,814	2,707,033	300,781
構築物	門扉他		第2種社会福祉事業である保育施設に使用している	9,726,440	6,013,119	3,713,321
車輛運搬具	日産NV350キャラバン		第2種社会福祉事業である保育施設に使用している	5,939,400	967,313	4,972,087
器具及び備品	パソコン他		第2種社会福祉事業である保育施設に使用している	22,349,438	7,727,533	14,621,905
人件費積立資産	鹿銀他		将来における人件費の為に積み立てている預金			19,600,000
修繕積立資産	鹿銀		将来における修繕費の為に積み立てている預金			3,000,000
備品等購入積立資産	鹿銀		将来における人備品等購入の為に積み立てている預金			2,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	鹿銀他		将来における施設整備の為に積み立てている預金			72,000,000
その他の固定資産合計				41,390,592	17,782,498	120,208,094
固定資産合計				173,428,092	72,432,178	218,060,414
資産合計				173,428,092	72,432,178	264,166,006
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分給食費等					13,439,663
未払費用	3月分賃金他					8,799,596
預り金	所得税					1,500
職員預り金	社会保険料他					3,782,136
仮受金	仮受分					15,484
流動負債合計				0	0	26,038,379
2 固定負債						
固定負債合計				0	0	
負債合計				0	0	26,038,379
差引純資産				173,428,092	72,432,178	238,127,627

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。